

船舶事故調査報告書

平成28年6月23日
 運輸安全委員会（海事専門部会）議決
 委員 庄 司 邦 昭（部会長）
 委員 小須田 敏
 委員 根 本 美 奈

事故種類	火災
発生日時	平成27年9月13日 11時30分ごろ
発生場所	東京都大島町伊豆大島北東方沖 伊豆大島灯台から真方位062°13.5海里付近 （概位 北緯34°54.2′ 東経139°36.8′）
事故の概要	プレジャーボートサンライズオーシャン2は、北進中、火災が発生し、沈没した。
事故調査の経過	平成27年9月14日、本事故の調査を担当する主管調査官（横浜事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等	プレジャーボート サンライズオーシャン2、13トン 260—26010東京、個人所有 11.70m (Lr) × 3.87m × 2.38m、FRP ディーゼル機関2基、470.72kW（合計）、平成2年3月
乗組員等に関する情報	船長 男性 48歳 一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定 免許登録日 平成16年11月1日 免許証交付日 平成27年5月11日 （平成32年6月15日まで有効）
死傷者等	なし
損傷	沈没（全損）
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 南西、風力 5、視界 良好 海象：波高 約1.5m
事故の経過	本船は、船長が1人で乗り組み、友人（以下「同乗者」という。）3人を乗せ、平成27年9月13日09時30分ごろ、釣りをしながら東京都江東区所在のマリーナ（以下「本件マリーナ」という。）に帰港する目的で東京都利島村利島港 <small>としま</small> を出発した。 本船は、船長がフライングブリッジで操船し、伊豆大島北東方沖を約18ノットの対地速力で北進中、船長が潮目を見つけて釣りざおを出そうと減速したところ、焦げくさい臭いを感じた。 船長は、主機操作盤の水温計を見て主機の冷却清水温度が上昇していないものの過熱を生じたと思い、11時30分ごろ機関室のハッチ

	<p>カバーを開けたところ、白煙の噴出と右舷主機付近に火炎を認めた。</p> <p>船長は、機関室のハッチカバーを閉めて主機を停止し、海上保安庁に救助を要請して近くにいた同乗者と共に船尾デッキに避難した。</p> <p>船長及び同乗者は、本船が黒煙をあげて延焼している状況下、海上保安庁から依頼を受けて来援した貨物船に救助された。</p> <p>本船は、来援した巡視船による消火活動中、14時26分ごろ沈没した。</p>
その他の事項	<p>本船は主機として、4サイクル8シリンダのディーゼル機関2基を機関室の両舷に搭載しており、燃料油として軽油を使用していた。</p> <p>船長は、本船を中古で購入して約13年間所有し、釣りやクルージングの目的で年に約10～30回ほど使用していた。</p> <p>本船は、平成26年4月に、右舷主機の冷却清水管が腐食して冷却清水が漏れ、ピストン及びシリンダライナに焼付きを生じたことがあったが修理され、平成27年4月22日に定期検査を受けていた。</p> <p>本船は、本事故の前日、本件マリーナを出発した直後に右舷主機が停止し、本件マリーナの整備業者による点検の結果、電気配線と端子との接続部分にネジの緩みを生じて右舷主機の停止用電磁弁に作動不良を生じ、燃料油の供給が遮断されたことが判明し、修理されていた。</p> <p>船長は、利島港出港前に機関室の点検を行ったが、異常を認めなかった。</p> <p>本船は、本事故時、主機の警報は鳴らなかった。</p> <p>船長及び同乗者は、本事故時、煙に巻かれるのをおそれて消火器による初期消火は行わずに機関室のハッチカバーを閉め、避難を優先した。</p> <p>船長及び同乗者は、救命胴衣を着用していた。</p>
分析 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象等の関与 判明した事項の解析	なし あり なし <p>本船は、伊豆大島北東方沖を北進中、機関室から出火したものと考えられる。</p> <p>本船は、本事故時、船長が右舷主機付近に火炎を認めたことから、右舷主機から出火した可能性があると考えられるが、初期消火が行われず、すぐに機関室のハッチカバーを閉めたこと、及び本船が沈没したことから、出火に至った状況を明らかにすることはできなかった。</p>
原因	<p>本事故は、本船が、伊豆大島北東方沖を北進中、機関室から出火したことにより発生したものと考えられる。</p>
参考	<p>今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・火災は、安全が確保できれば初期消火を行うことが望ましい。